

受講生募集！

令和4年度 総合科目(オープン科目) 森林科学入門

冬の北方林コース (2単位)

冬の北海道の森林、林業と人の暮らし、冬山での行動の基礎

2月20日(月)～24日(金)

※23日(祝)も授業が行われます

状況により中止あるいは定員が少なくなる場合があります



- 対象: 全学部1, 2年次学生
- 会場: 九州大学北海道演習林(北海道足寄郡足寄町)
- 定員: 12名(多数の場合抽選)
- 申込先: 基幹教育教務係(募集〆切6月16日(木)17:00)

6月9日(木) 17:00～18:00 オンライン(Moodle)で
『森林科学入門』のガイダンスを行います
事前にオンデマンド配信動画を視聴の上参加してください。



問い合わせ先: 九州大学農学部附属演習林 調査室

Tel: 092-948-3104 Fax: 092-948-3119 E-mail: chosa@forest.kyushu-u.ac.jp
<http://www.forest.kyushu-u.ac.jp>

北海道演習林(足寄)

Tel: 0156-25-2608 Fax: 0156-25-3050 E-mail: nonhokkaido@jimmu.kyushu-u.ac.jp
<http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/hokkaido/>

冬の北方林コース

北海道東部、十勝地方は日本で最も寒冷な地域の一つで、冬の最低気温はマイナス20℃を下回ります。ここには九州では見ることのできない自然があり、その中で暮らす人がいます。本プログラムでは、地域を特徴づける厳寒の冬期に、安全に野外活動を行う技術を学び、冬の北海道の森林と林業、人々の生活を体験します。

スケジュール (天候条件などによって、順序の入れ替え、内容の変更があります)

2月20日(月) JR帯広駅→北海道演習林(バス送迎)
※北海道演習林集合も可
北海道東部の自然環境を観察し、事前学習の個人発表をします。

北海道の環境と野外行動技術

●北海道の自然環境・山行技術(講義)

北海道の環境と生活、読図と行動技術について学びます。

2月21日(火) 冬の冷温帯落葉広葉樹林と野外移動技術

2月22日(水) ●冷温帯林の植生と立地環境(野外講義)

●冬季移動技術(野外講義)

●冬の生活と木質資源(野外講義)

北海道演習林の落葉広葉樹林における斜面方位と植生の関係や、そこで見られる生き物の観察をします。地形図を読み取りながらスノーシューなどを利用して森林内を移動し、基本的な山行技術を習得します。

氷点下の環境で薪ストーブを利用して暖を取り、必要な燃料量の評価をし、北海道東部における森林管理について議論します。

2月23日(木) 冬の亜寒帯林

●亜寒帯林の植生と雌阿寒岳周辺的环境(野外講義)

●雪中の行動技術(野外講義)

スキーを利用してアカエゾマツやトドマツを中心とした亜寒帯林を踏査します。雪中の行動技術を習得し、冬の雌阿寒岳周辺の環境を学びます。

2月24日(金) 北方林の持続的利用

●木質エネルギーの管理と評価(グループ討論)

●北方圏の森林管理(グループ討論)

北海道演習林→JR帯広駅(バス送迎)
到着後解散
※北海道演習林解散も可